

2012年 通算 75号 平成 24年 春 2号

〒262-0025 千葉県花見川区花園5-1-3

(JR新検見川駅山側下車 平和交通バスルートグリーンベルト上)

事務所 ☎ 043-299-1101

事務所 ファックス 043-299-1104

事務所 月～金 13:00～17:00

民主党千葉市議会議員団

さんぺい 輝枝

皆様のご意見をお寄せ下さい



自宅 262-0025 千葉県花見川区 花園1-10-3-103

(JR新検見川駅山側下車 ポテトサンドイッチ並び)

自宅 ☎ 043-274-4985

自宅 ファックス 043-274-4986



ブログ 花見川レポート

メール sanpei3@d3.dion.ne.jp

ブログ・HP さんぺい輝枝 (で表示されます。)



放射線について第5弾

市民の皆様から、ご意見ご質問を頂く中で、今もって多い放射線についての「お声」に対し私の活動や資料をニュースにまとめました。既にご存じの方も多いと思いますが、参考にしていただき新たなご意見やご要望を是非、お寄せ下さい。

1、食品中の放射性物質の新基準について

教育委員会では、国の平成24年4月からの放射性物質の新基準について取り組んでいます。

この事は厚生労働省のホームページでの掲示やメディア等で報道されています。

しかしながら千葉市の教育委員会ではホームページの後段に新基準についてだけしか掲載していません。

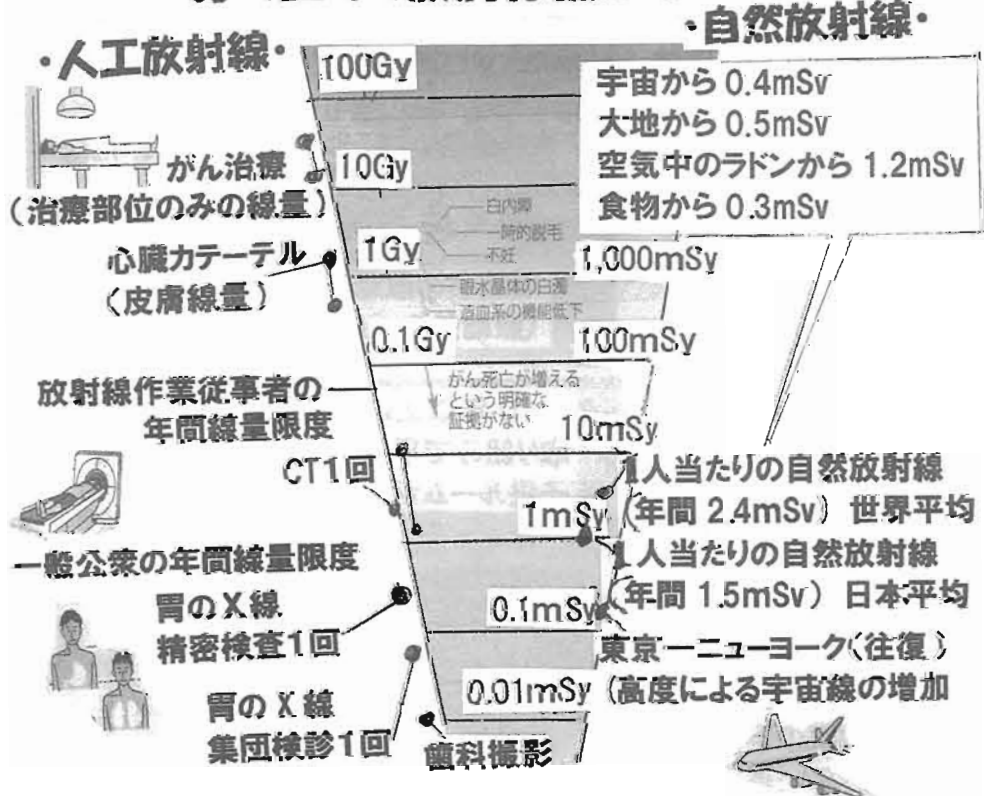
しかもそこまでたどり着くまで、以下の様に4段階クリックしていかなければなりません。

そこで私は3段階目の教育委員会のホームページの給食食材の放射性物質検査の実施についての文言の中に「新基準と旧基準について下記に表示を掲載」という様に教育委員会のホームページに載せるよう平成24年4月30日に」要望しました。

2、放射線の被ばくの影響はどうか

千葉市の放射線の状況についてのチラシから抜粋。数字等が見えやすいように少し手を入れました。

身の回りの放射線被ばく



3、放射線の測定器を無料で貸し出し

千葉市や区役所にお問い合わせを。(民主党市議団も2台所有)

1) 積算線量計 = 1週間身に付けていただき日常生活における放射線量が分かります。積算放射線量 = 一定期間の放射線量の総量

2) 線量計 = 一日単位で、測定していただく機器。一時間あたりに換算して表示。現在の放射線の強さが把握できます。(空間放射線量率)

問合せ = 環境局環境保全部環境総務課 043-245-5234

1、平成24年新年度予算ダイジェスト版

(市民局・保健福祉局・環境局・他局は次回に。)

・・・24年度歳入歳出予算は3,658億4千万円です。・・・

- 1)防犯街灯設置・管理費助成=257,004千円。設置287灯。管理計50,591灯。修理4,355灯。
- 2)自殺対策緊急強化=11,160千円。相談窓口を中央区新町18-12第8東ビル501号室。月金の週2日。開設時間18~21時。予約要平日9:30~16:30
☎216-3618 ファクス204-8780
- 3)被災者住宅再建支援=531,900千円。半壊地盤復旧。半壊補修。一部損壊地盤復旧。
- 4)予防接種=2,213,150千円。ア)ポリオ・三種混合・二種混合・麻疹風疹混合・日本脳炎・BCG・インフルエンザの予防接種。イ)子宮頸がん予防ワクチン=中1~高1年齢の女子。ヒブ・小児用肺炎球菌=生後2か月~5歳未満の乳幼児。ウ)75歳以上の成人用肺炎球菌ワクチン=一部助成/3,000円
- 5)地域のつどい・ふれあい入浴=ア)公衆浴場・65歳以上100円。小学生以下無料。毎月第1.2.3.4の日曜日(年48回)。
- 6)敬老事業=敬老祝い金・敬老祝品・敬老会開催助成。
- 7)高齢者事業=ことぶき大学校・老人クラブ・高齢者福祉施設増設助成
- 8)介護保険あんしんケアセンター=10月から12か所を24か所に。
- 9)私立幼稚園健康診断=17,504千円。保護者経済負担軽減に。内科歯科検診・ぎょう虫検査の助成。
- 10)私立幼稚園就園奨励費補助=国補助単価の引き上げ。市補助全ての保護者に市民税所得割額に応じて28,000・25,000円・または15,000円いずれか支給。
- 11)子供のための手当て支給=3歳未満児15,000円。~小学校終了時前児第1・2子10,000円・第3子以降15,000円。中学生10,000円。
(所得超過世帯児童は一律5,000円)
- 12)子ども医療費助成=2,348,955千円。通院費小3まで。入院費中学校終了まで。(通院1回・入院1日につき300円)。

市民税所得割額非課税世帯は無料)

- 13)保育所待機児童=認可保育所と同等の基準を満たす保育ルームの先取りプロジェクト認定保育施設。
- 14)食品の放射性物質検査=22,745千円。国の新基準に合わせた環境保健研究所にゲルマニウム半導体検出器整備。
- 15)自動車公害対策=天然ガス・ハイブリットのバス・トラック導入助成。

2、千葉市市立病院について

市民の皆様から千葉市の両市立病院についてご意見などをいただきました。使い勝手の良い両市立病院について取り組みを続けています。

1) 精神科医療について

青葉病院の精神科医療については、特に合併症のある精神疾患と子供の精神疾患で入院治療ができる病院です。

尚、現在大変込み合っているようです。お一人お一人への診療時間を、十分に取るという事もあります。**初診外来は必ず(紹介も含めて)電話で予約をしてから、青葉病院の精神外来に行くようになっていきます。予約をしないと、受付はできません。(青葉病院 043-227-1131)**

2) 整形外科について

市民の皆様からご意見やご要望をいただきました。現在、整形外科の入院は青葉病院となりましたが、外来診察においては海浜病院でも引き続きいたします。整形外科において治療手術の症例を数多くこなすことで、治療レベルも上がり、今まで以上に医療のレベルを上げて市民の皆様様に安心して医療を受けていただきたいとの病院局の説明を受けました。**解決のために以下の取り組みが必要です。**

ア) 地域の民間かかりつけ医との市民の皆様との結びつきを密にさせていただいた上で、両市立病院の利用を、お勧めします。

イ) 私は病院局に対し両市立病院の医療向上を更に目指して医師の更なる確保を要望しています。

3) 両市立病院の24時間院内保育の取り組みを続けてきました。

昨年から、試行的に始まりましたが、ドクター、看護師等の要望が高く、より充実していくとの、答弁を引き出しています。一見すると、病院内の課題の様に見えますが、実は、病院職員の働きやすい条件作りが、**両市立病院の職員確保で医療を充実**。医師等が少なくして診療科目等を閉鎖しなくてはならない事にならないように、今後も取り組んでいきます。

さんぺい輝枝ニュース P2

043-299-1101

